

投資家向けIRセミナー

2021年10月16日
日本ドライケミカル株式会社
代表取締役社長 遠山 榮一

(東証一部：1909)

商 号 日本ドライケミカル株式会社

設 立 昭和30年4月23日

所 在 地 東京都北区田端6-1-1
田端ASUKAタワー

資 本 金 700百万円 (2021年3月末現在)

上 場 市 場 東京証券取引所 市場第一部

証 券 コード 1909

連結従業員数 連結1,038名 (2021年3月末現在)

グループ会社

- ・北海道ドライケミカル
- ・日本ドライメンテナンス
- ・総合防災
- ・NDCKorea
- ・広伸プラント工業
- ・街かど防災ラボ



1955年

1st 創業から上場企業へ

- 国内初の粉末消火器メーカーとして創業
- 旭硝子（現AGC）のもと、消火設備、消防自動車と業容拡大
- 株式公開、東証二部から東証一部へ

2001年

2nd 外資系グループ企業として

- 米国タイコグループのもと経営改革

2008年

3rd 真の総合防災企業に向けて

- 再び株式公開により独立経営へ。東証一部上場
- 積極的なM&A、多様なアライアンスを実施
- 火報ビジネスへの本格参入
- 将来に向けた設備投資、独自の防災製品を開発

防災設備事業

売上高 240.7億円 (55.9%)



防火対象物に最適な自動火災報知設備、
消火設備の設計・施工を行います。

売上高の半分以上を占める主力事業

- ・ 建築防災設備
- ・ プラント防災設備
- ・ 船舶防災設備
- ・ トンネル防災設備



メンテナンス事業

売上高 80.4億円 (18.7%)



非常時に防災設備・機器が確実に作動する
ための保守点検、改修工事を行います。

- ・ 消防法に基づき、防災設備等の定期点検
- ・ 消防用設備等の補修・増設
- ・ 設備のリニューアルによる改修工事



商品事業

売上高 89.2億円 (20.7%)



各種消火器の製造・販売をはじめ、
あらゆる防災用品の仕入・販売を行います。



アルミニウム製消火器



防災用品

車輛事業

売上高 20.2億円 (4.7%)



NDCの消防自動車は受注生産に特化し、
最新の技術で消防車の製造・販売を行います。

- ・ 化学消防ポンプ自動車
- ・ 消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車 等



化学消防ポンプ自動車



粉末専用車

直近の連結経営成績と業績予想

【2022年3月期 第1四半期 連結経営成績】

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	
売上高	百万円 8,712	百万円 8,991	3.2%
売上総利益	1,917	2,005	4.6%
営業利益	219	303	38.3%
経常利益	252	348	37.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	144	138	△4.2%

【2022年3月期 連結業績予想】

(%表示は、対前期増減率)

	通期		
	前期実績	計画	増減率
売上高	百万円 43,073	百万円 45,000	4.5%
営業利益	3,396	2,500	△26.4%
経常利益	3,177	2,500	△21.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,312	1,750	△24.3%

成長戦略

◇ 経営課題

収益基盤の強化

◇ 目標・成果

製品およびサービスの差別化

独自の防災製品・防災システムを開発

提携先の技術や製品・システムを活用

自火報と消火にかかる技術の融合

◇ 主要な経営施策

アライアンスの強化

研究開発体制の強化



～次世代消防防災に向けた製品開発～



従来の発想にとらわれない製品・システムの開発

消防法で定める性能基準を超える性能

世界スタンダードの消防機器・薬剤を日本市場へ

当社は、新しい技術、優れた海外製品を積極的に取り入れ、より消防防災の実態、現実に即したものに進化させ、真の安心・安全を追求いたします。

NDCオンリー製品

瞬時に薬剤を広範囲に放射、ガソリン等の蒸発を抑え込み、火災を抑制する火災抑制剤放射器

特長



2.5Lの火災抑制剤を
約1.8秒で瞬時に放射



1本で最大10m²(6畳)
の広さをカバー

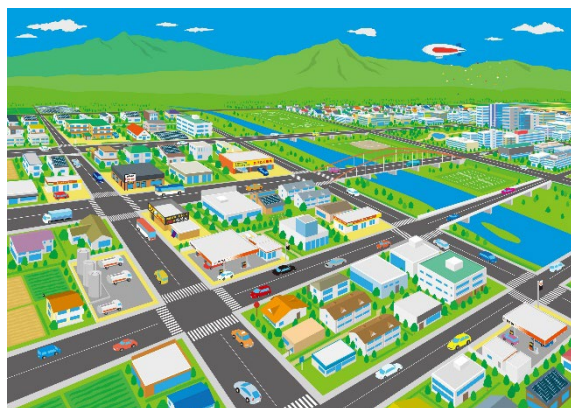


約5kgで持ち運び簡単な
アルミニウム容器



日本初
火災抑制剤
放射器

推奨設置場所



空港

危険物施設

港湾

イベント施設

公共交通機関

金融機関

消防機関

報道機関

神社仏閣

市区町村庁舎

コンビニエンスストア

ガソリンスタンド

ロードサービス業

自衛隊



資本業務提携先のALSOKと共同で営業推進



熱を感知すると薬剤を自動放射、火をすばやく消火します。

すばやく感知、すばやく消火

- 温度上昇を感知すると特殊ヒューズメタルが溶けて、薬剤をすばやく放射。

どんな場所でも取付けは簡単

- 専用の取付けプレートで、面倒な配管工事や電源は一切ありません。

薬液は消火力抜群。しかも中性で無害

- 高性能かつ安全性の高い第3種浸潤剤等入り水。薬剤は中性で人や環境にやさしい。

設置実績

働き方改革により、近年増え始めた「可動式ブース」
スプリンクラーエースが消火装置として採用されました！

- (例) ・ 鉄道会社向け駅構内設置 ワーキングブース
 ・ 企業向けオフィス内設置 打合せブース

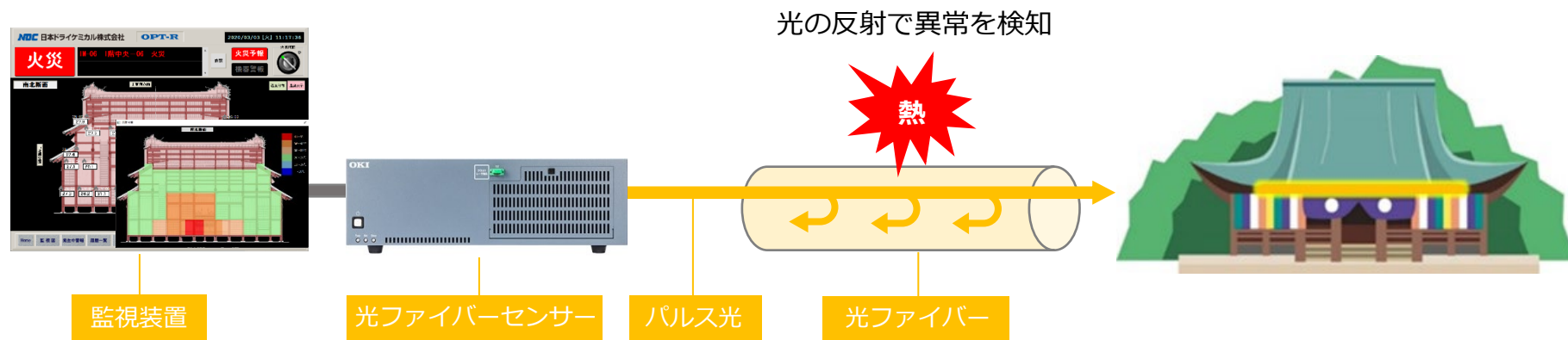


下方放出型自動消火装置
スプリンクラーエース本体



“可動式ブース” テレキューブ

異常な温度上昇をリアルタイムに監視。
高速・広範囲・高分解能に異常温度を検知し、火災を未然に防ぎます。



特長

高速

- 温度測定は約1秒、リアルタイムで検知

広範囲

- 最長5kmの設置が可能

位置特定

- 1m単位で観測し、異常発熱をピンポイントで特定

システムの活用例

- 重要文化財
- バイオマスエネルギー化プラント
- ベルトコンベア 等



NDC独自の新しい消火薬剤による業界最軽量の住宅用消火器を開発中です。

特長

高性能でオールマイティな消火力

(浸透浸潤性、炎抑制、石鹼化反応)

様々な火災に対応可能

- ◆ ストープ火災
- ◆ 天ぷら火災
- ◆ 電気火災
- ◆ 金属火災

高環境性薬剤

PFOS、PFOA等を使用していない
フッ素フリー薬剤



業界最軽量

アルミ容器の採用により2kg以下
業界最軽量 (薬剤量 : 0.9L)

優れたデザイン性

多様なカラーバリエーション
室内インテリアに調和する
樹脂カバーを採用したデザイン

NDCオンリーの消防防災製品&システムを
創造し、お客さまのもとへ

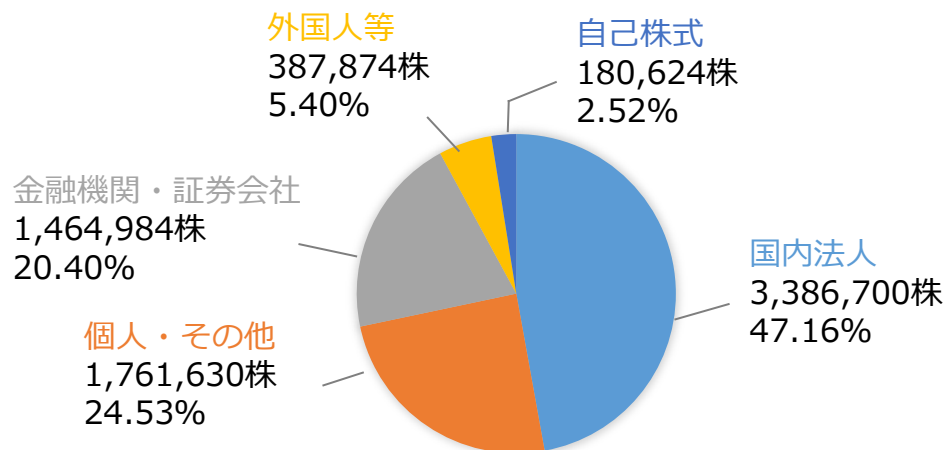
お客さま視点に立ち、
ナンバーワンの総合防災メーカー、
エンジニアリングカンパニーに

百年、2百年、3百年を生き抜く企業へ

株式情報

2021年3月31日現在

発行可能 株式総数	14,000,000株
発行済 株式総数※	7,181,812株
株主数	4,035名



順位	株主名	所有株数	持株比率
1	総合警備保障株式会社	1,100,000株	15.71%
2	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	501,100株	7.15%
3	日本ドライケミカル取引先持株会	374,100株	5.34%
4	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	335,300株	4.78%
5	株式会社初田製作所	200,000株	2.85%
6	新日本空調株式会社	192,000株	2.74%
7	沖電気工業株式会社	178,400株	2.54%
8	株式会社吉谷機械製作所	160,000株	2.28%
9	BNYM RE BNYMLB REGPP CLIENT MONEY AND ASSETS AC	147,800株	2.11%
10	日本ドライケミカル従業員持株会	142,300株	2.03%

※ 1.当社は自己株式180,624 株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2.持株比率は、発行済株式総数から自己株式数を控除して計算しております。

一株当たり配当金

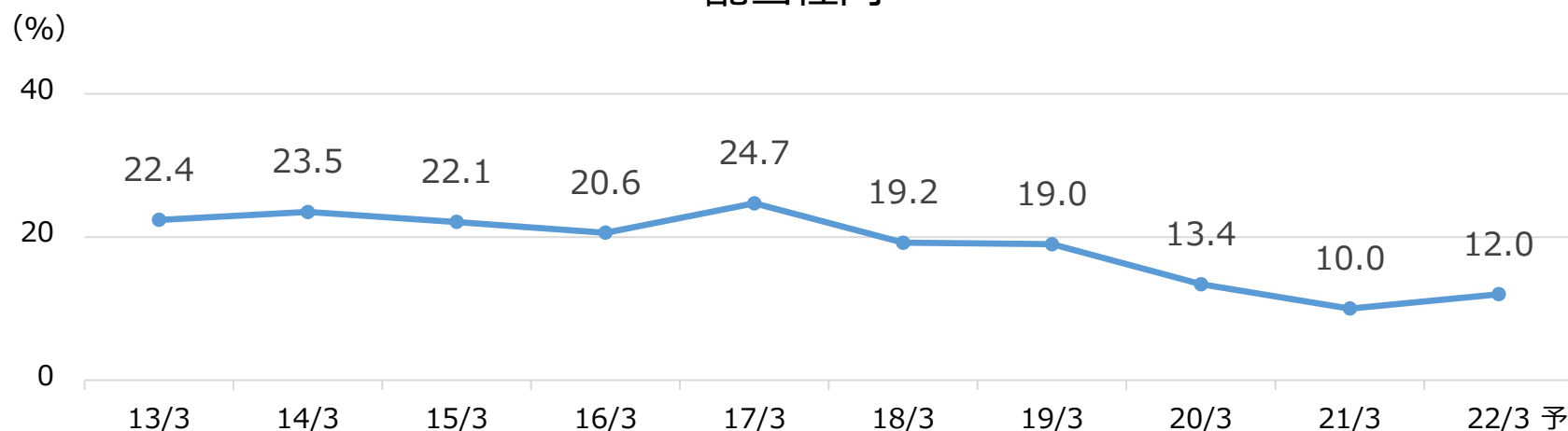
(単位：円)

	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3予
中間	50	25	25	25	25	25	25	12.5	12.5	12.5
期末	90	45	45	45	35	35	17.5	17.5	20.5	17.50
年間	140	70	70	70	60	60	—	30	33	30

※当社は2013年4月1日付および2018年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しておきます。

※2021年3月期の期末配当は、記念配3円を含む

配当性向



災害時に役立つ防災・避難用品

9月30日の株主名簿に記載された100株以上を保有している株主様が対象。以下から1点選択。

① <u>救急セット巾着タイプ</u> 巾着付きの救急セット 	② <u>サージカルマスクブルー</u> サージカルマスク50枚入 	③ <u>LEDランタンライト</u> LEDと反射板の併用で 明るさアップ。 ※単3形電池4本が別途必要 	④ <u>抗菌広口ショルダー 水コン16</u> 抗菌仕様の水コンテナ 	⑤ <u>マルチツール14</u> 14の機能が隠されている マルチ機能ツール 
⑥ <u>マイレットmini-10</u> 非常用のトイレセット 10回分 	⑦ <u>オリジナル缶deポローニャ</u> 食料備蓄品(3年6ヶ月) デニッシュパン 2缶セット 	⑧ <u>保存食5年サポートセット</u> 1,500ml保存水 アルファ米(五目) ビスコ、きなこ餅 	⑨ <u>オリジナルQUOカード</u> 1,000円分 	⑩ <u>国内災害義援金 (1,000円分)</u> 日本赤十字社を通じて、 被災された方々のお手 元に届けられます

ビジネス情報番組 「賢者の選択 ビジネスLAB」に出演します！

賢者の選択

人生を変える、エグゼクティブインタビュー

放送日時

BS12 11月13日（土）17:00～17:29
サンテレビ 11月15日（月）22:20頃～

当社製品が紹介されます。是非ご覧ください！

企業の魅力を
徹底取材する



ビジネスLAB

ご視聴ありがとうございます

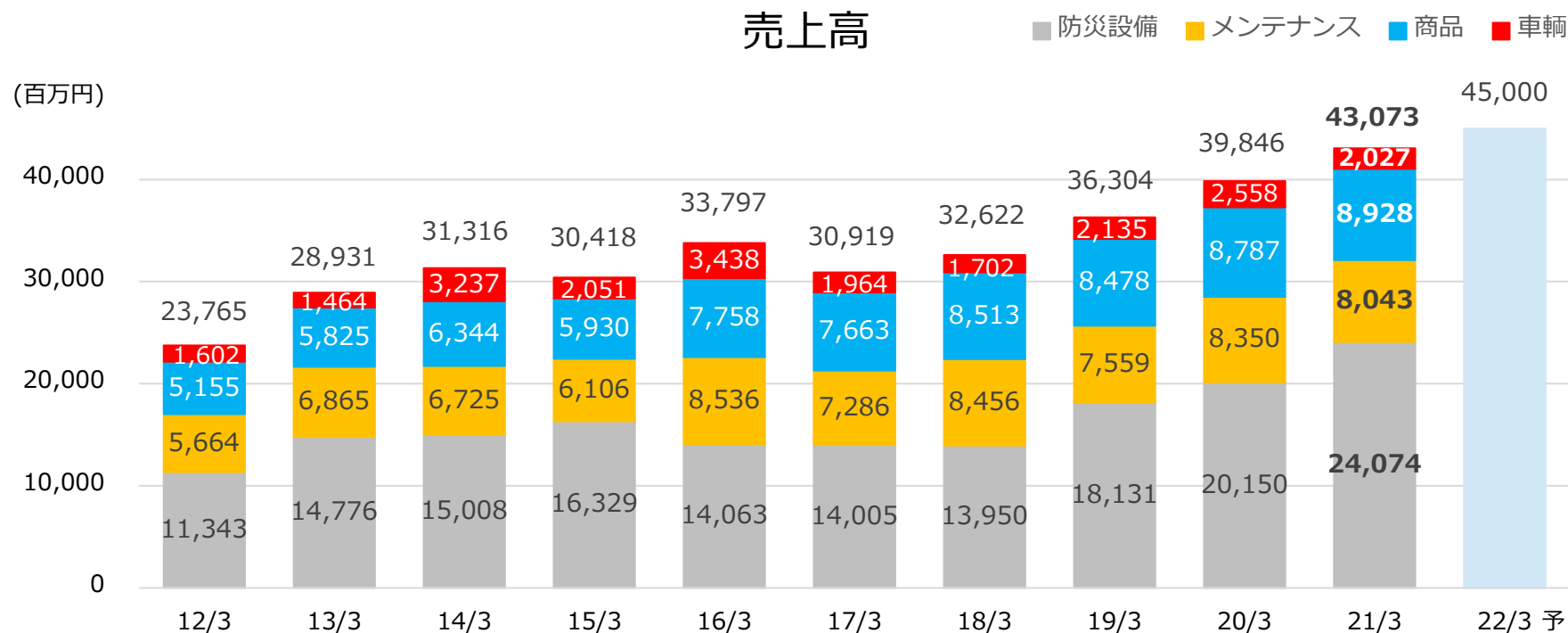
本資料には当社の経営戦略などが記載されています。

これらの将来の見通しに関する記述は、現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定を必ず保証するものではありません。

参考資料

連結業績の推移と今期予想

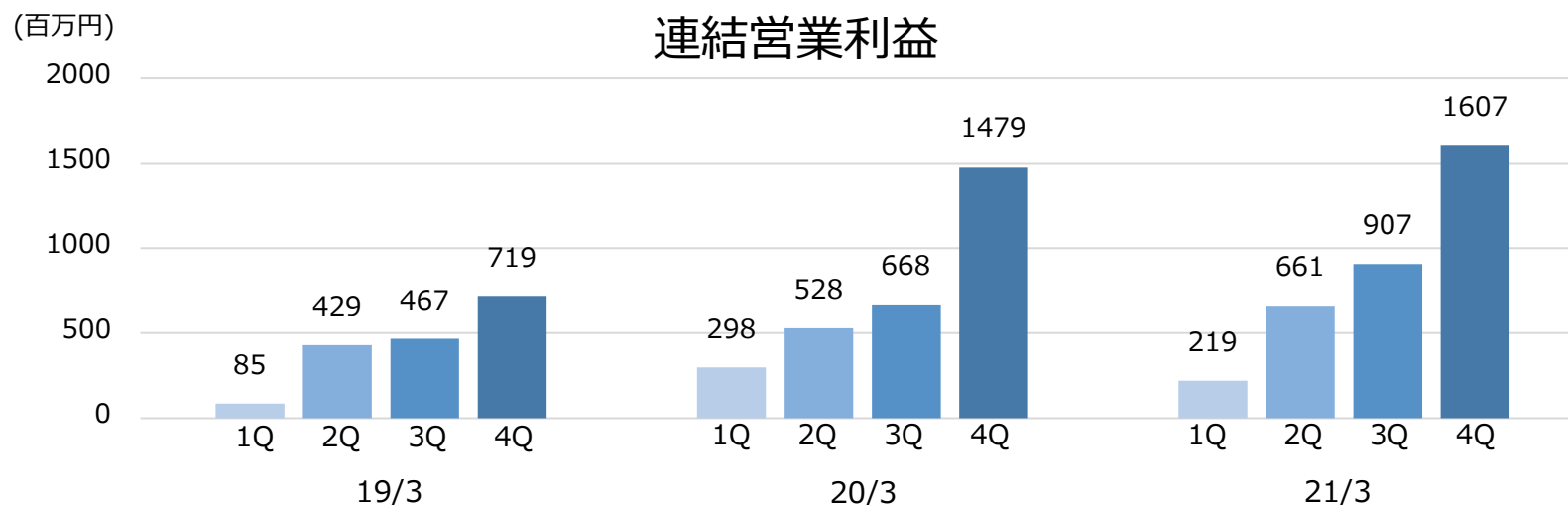
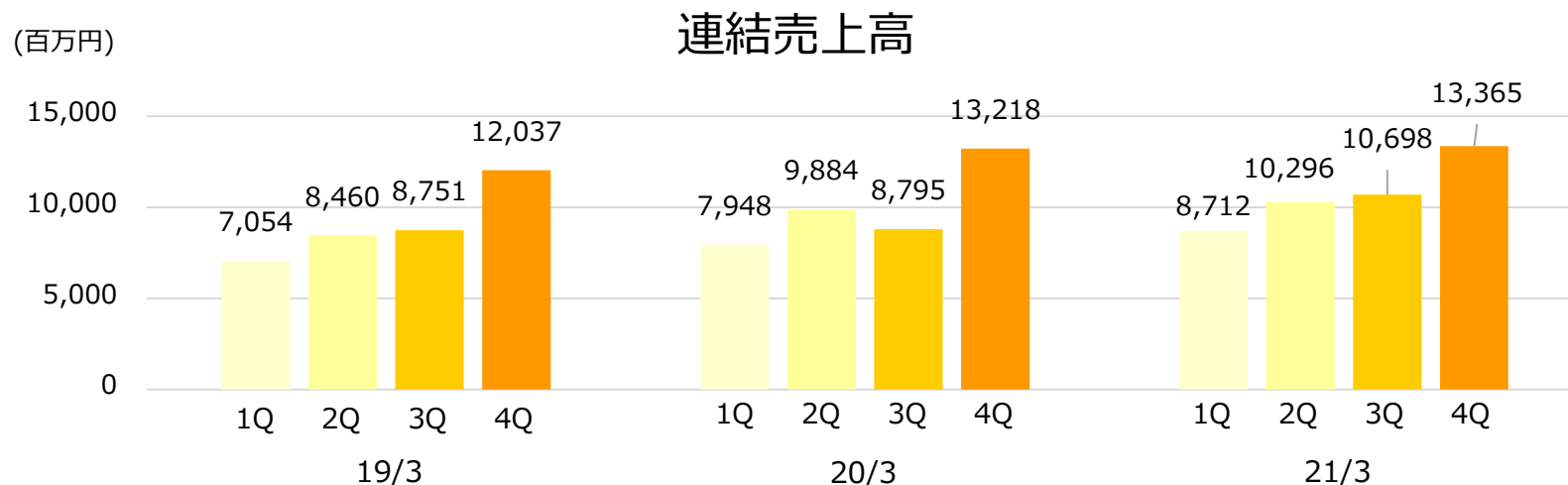
売上高400億円台からの更なる成長ステージにおいて、売上高経常利益率5%以上の維持を目標としています。



	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3予
営業利益	1,041	1,612	1,688	1,568	1,865	1,268	1,109	1,702	2,974	3,396	2,500
経常利益	994	1,576	1,667	1,566	1,874	1,287	1,160	1,739	2,784	3,177	2,500
当期純利益	404	809	835	1,050	1,136	867	1,104	1,116	1,584	2,312	1,750

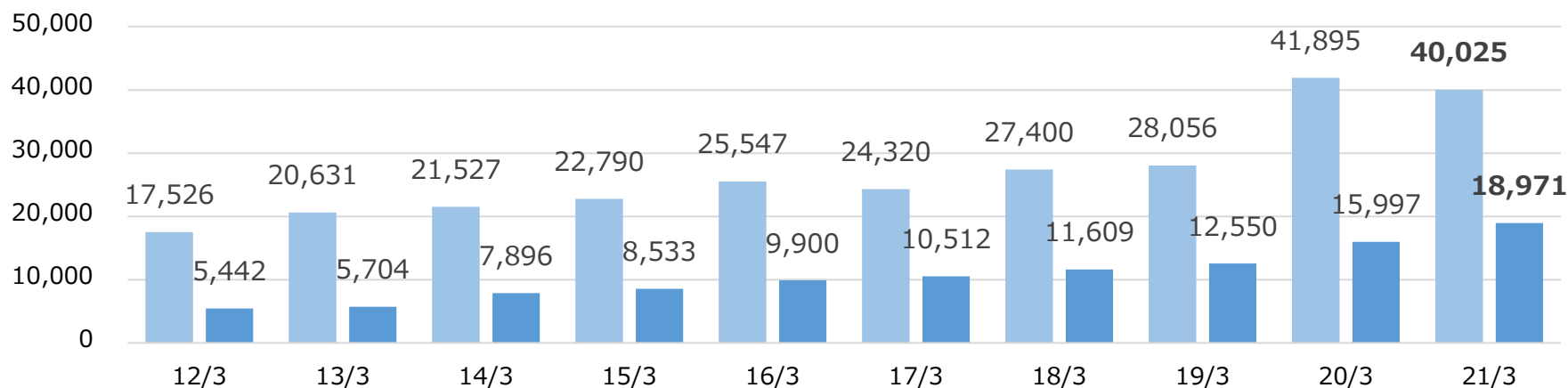
四半期業績の偏重について

当社の事業特性として、工事の引き渡しから点検、機器、消防自動車の納期まで年度末に集中することから、第4四半期に業績が偏重する傾向があります。



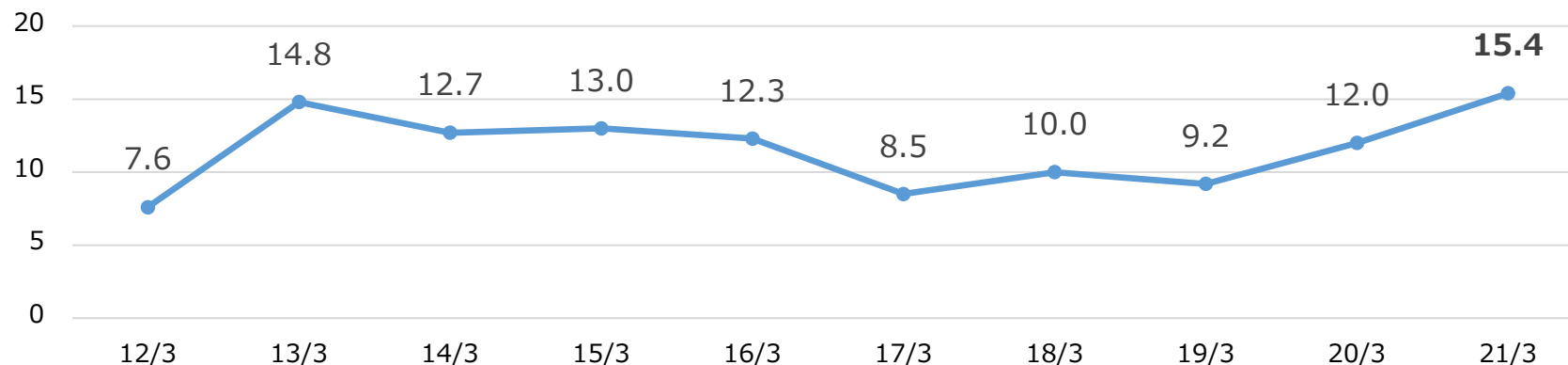
総資産・純資産

(百万円)



自己資本当期純利益率

(%)

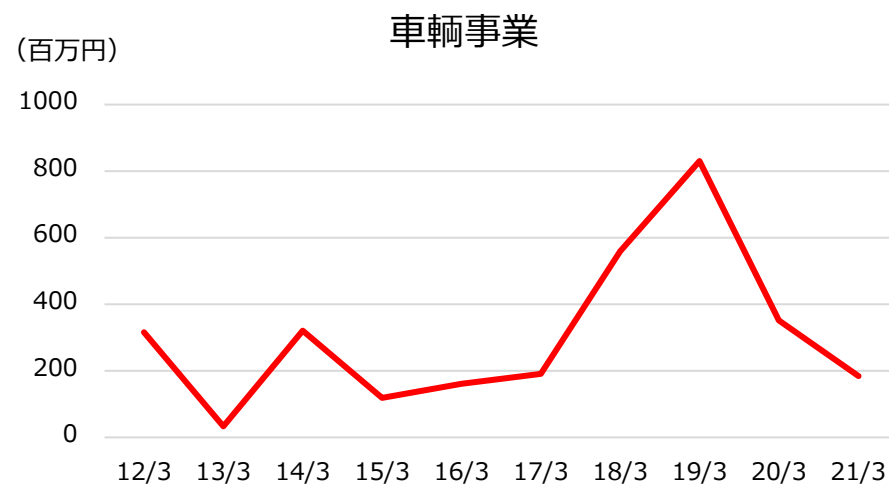
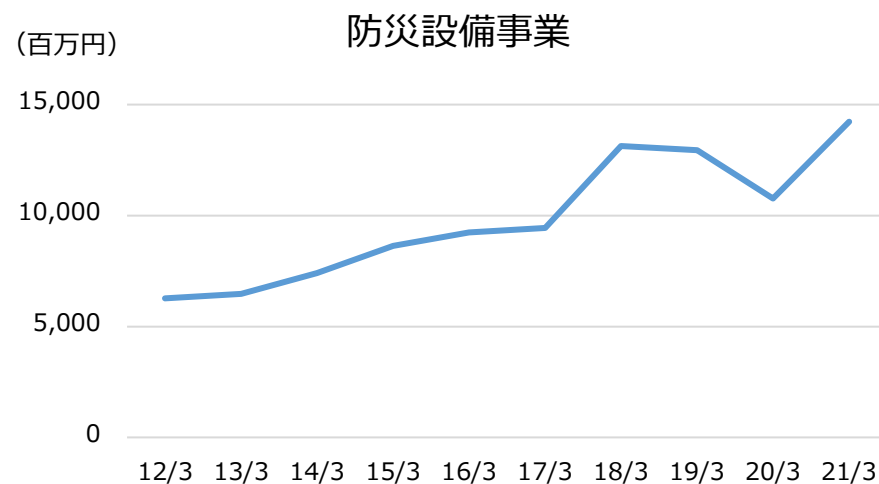


受注残高推移（連結）

（単位：百万円）

	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3
防災設備事業	6,268	6,479	7,403	8,635	9,240	9,449	13,132	12,942	10,776	14,232
車輛事業	316	33	321	119	161	191	559	831	352	184
合計	6,585	6,513	7,724	8,754	9,401	9,640	13,691	13,773	11,129	14,417

※メンテナンス事業と商品事業は受注と販売がほぼ同時期に成立するため、受注残高は記載しておりません。



高層オフィスビルやさまざまな複合施設に対応、
建物にあわせた最新の防災システムを提供します。

商流

デベロッパー／施主

ゼネコン／総合建設

サブコン／電気・空調衛生



高層オフィスビル



大型複合施設

NDCの強み／他社との差別化

首都圏を中心とした再開発による高層オフィスビルや大型複合施設に多くの施工実績があり、サブコンからの高い信頼を築く

- ・ 高い施工管理技術
- ・ 豊富な協力業者

消防法で設置を定められる消防設備

自動火災報知設備、スプリンクラー設備、泡消火設備、不活性ガス消火システム、二酸化炭素消火設備、ハロゲン1301消火設備、粉末消火設備、連結散水設備、屋外/屋内消火栓設備、移動式消火設備、放水型スプリンクラー設備、連結送水管

危険物施設の「安心・安全」を守る、高い技術力による防災ソリューションを提供します。

商流

電力会社／ガス会社／プラントメーカー・管理会社／エンジニアリング会社／商社



発電所

変電所

石油タンク

危険物
貯蔵所

化学工場

対象物の特殊性・危険性から厳しい品質要求に対応



危険物施設



火力発電所



石油化学コンビナート

高い技術力により、経済活動を支える重要な社会インフラの「安全・安心」を守ります。

船舶防災設備

孤立無援の海上火災に備えた、迅速確実な船舶防災システムを提案します。

- 自船消火設備
炭酸ガス消火装置、粉末消火装置
- 他船消火設備
空気泡消火装置、粉末消火装置



大型タンカー



フェリー



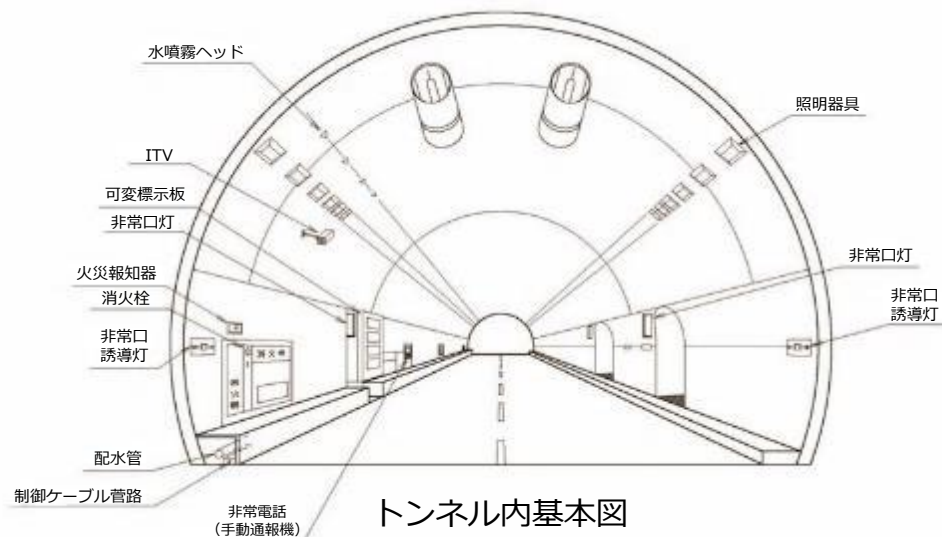
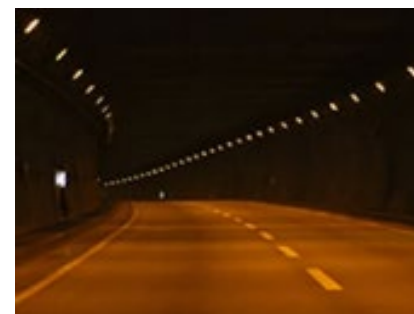
貨物船



コンテナ船

トンネル防災システム

火災検知器、通報設備及び消火栓を適正に配置、スムーズな避難誘導と消火活動につなげます。



トンネル内基本図

真の安全を専門知識と機動力で、多様な施設の防災システムを維持管理します。

ストックビジネス

年契約更新

消防法に規定された点検

総合点検

機器点検

フロービジネス

ストックビジネスから多くのフロービジネスが派生

故障・不具合
機器寿命

修繕提案

改修工事

消防用設備等は、有資格者による定期点検の実施と、その点検結果の報告が義務付けられています。

点検の義務および資格

法令の定める建物について、消防設備等は、消防設備士または消防設備点検資格者による適正な点検を義務付けられています。

点検の内容および点検の期間

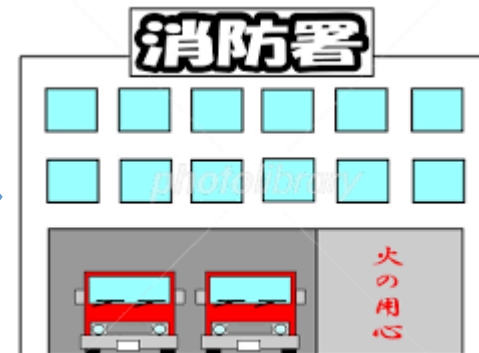
①機器点検：6ヶ月毎 ②総合点検：1年毎

点検結果の報告

維持台帳の記録、定められた報告書に点検票をつけて、期限までに所轄の消防署長に報告しなくてはなりません。



「消防用設備等点検結果報告書」



日本初のアルミニウム消火器を開発したパイオニアです。
幅広いニーズに応えるさまざまな消火器を提供しています。

アルミニウムの特長

地球環境に配慮し、従来型に比べて20%も軽く、
女性や高齢者の方にも使用がしやすい消火器です。



軽い



耐食性が強い



リサイクルが容易



高性能型消火器

火災時に誰もがより消火しやすいことを目的に、消火能力を著しく向上させた消火器です。



リン酸
アンモニウム

40%

【通常タイプ】



リン酸
アンモニウム

90%

【高性能型】

こんなところにオススメ



プラント



危険物施設



工場



可熱性ガス
製造施設



ガソリン
スタンド

備蓄



専門的なニーズに、最新の技術で応えます。
消防車には火を消す技術の最先端を結集しています。

NDCの特長

- ・各地域の特性に最適化した車輛（高機能＝専用設計）を提案
- ・標準化戦略とは異なる市場でのポジションを確立

製造風景



業界の市場規模

年度	取換需要（台）
2015年度	1,151
2016年度	1,224
2017年度	1,142
2018年度	1,171
2019年度	1,135
2020年度	1,101

出典：日本消防ポンプ協会「年度別受託個別試験依頼取扱台数」

単年度の主な流れ

4/1～年度開始

～3/31年度末

営業活動

入札

受注

専用設計

艤装

検査

納車